

各種企画一覧

本年会では下表の通り様々な企画を予定しております。各企画の詳細情報は次頁以降又はプログラムにてご確認ください。

分類	企画名	会場	3月22日 (日)		3月23日 (月)		3月24日 (火)		3月25日 (水)		年会参加登録が必要	備考
			AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM		
実行委員会 関連企画	表彰式/第100春季年会 特別記念講演会	S9				●					-	
	ノーベル化学賞受賞記念講演会	SB						●			★	整理券を当日配布
	市民公開講座 夢をかなえる科学	SB		●							-	
	実験教室～不思議なカラマジック！～	-	●	●							-	Webサイトより申込
	付設展示会	-	●	●	●	●	●	●			-	
	元素川柳コンテスト	-	●	●	●	●	●	●			-	
アドバンス プログラム プログラム プログラマー	T1. A. ヒトとヒト、モノとモノをつなぐためのデバイスとマテリアル	E1							●	●	★	
	T1. B. SDGs時代の素材：セルロースナノファイバー	E1	●	●							★	
	T1. C. インフォマティクスが拓くモノ作りの新しい潮流 (I 基礎と応用)	E1			●	●					★	
	T1. D. インフォマティクスが拓くモノ作りの新しい潮流 (II 機能材料)	E1					●	●			★	
	T2. A. ペロブスカイト光電変換技術：実用化への課題	A2	●	●							★	
	T2. B. グリーン水素製造・利用の学理	A1	●	●							★	
	T2. C. グリーン水素利用技術：東京2020大会を中心に	A1			●	●					★	
	T2. D. 蓄電社会の実現へ：EMビリティから定置型まで	A2			●	●					★	
	T2. E. 未利用熱利用・エネルギーハーベスティングの課題と未来	A2					●	●			★	
	T3. A. 未来の医療機器・ライフサイエンスを支える先端材料	E5	●	●							★	
	T3. B. 診断・予防化学が切り拓く未来のヘルスケア	E5				●					★	
	T3. C. モダリティ新時代を築くバイオベンチャー	E5							●		★	
	T4. シーズ共創セッション ～ホソネで語ろう、産学連携の新しいカタチ～	A2								●	★	
	中長期 テーマ	生命科学における分子化学のプレゼンス	S6			●						★
ナノシート：2次元構造を有する金属錯体の科学		S7				●					★	
人工光合成：どの反応を狙うか？		SA				●					★	
高度細胞機能を解析する分子動態計測と情報科学との融合		S5				●					★	
革新的触媒の創製：電気・光などを用いた触媒反応		S5						●			★	
次世代分子システムが拓く未来の化学		S7							●		★	
自然から学ぶ最先端生命化学 — 中西香爾先生が生命化学に遺したもの —		SA	●								★	
特別 企画	分子空間を活用した精密有機合成と機能創製	S8	●								★	
	分子のレジデンスを考える — 新しい機能分子設計の鍵として —	S8	●								★	
	細胞分析の新展開	S7	●								★	
	質量分析が拓く次世代の革新的医療技術	S6	●								★	
	化学者のための放射光とはじめ — 小角X線散乱による構造解析の基礎と応用	S5	●								★	
	エネルギーデバイスの新潮流をつくるサステイナブル・機能レドックス化学	S7		●							★	
	化学から見たレチナル蛋白質の魅力	S8							●		★	
	ナノ構造・物性解析技術の最前線	S7							●		★	
	ルミネッセンス化学アンサンブル：激論！固体発光の謎：分子設計・合成・計測の立場から	S6							●		★	
	ジャイロイドの物質科学	S5							●		★	
	SDGsに資する機能性色素材料の創製	S8								●	★	
精密に制御されたキラル空間に基づくキロピカル特性：産業への移行を見据えた先端学理	S7								●	★		
マイクロ波加熱と化学プロセス	S6								●	★		
アジア 国際 シンポジウム	International Symposium on Molecular Science - Physical Chemistry / Theoretical Chemistry, Chemoinformatics, Computational Chemistry - Cosponsored by Japan Society for Molecular Science	B2						●	●		★	
	Asian International Symposium - Photochemistry -	B3						●			★	
	Asian International Symposium - Inorganic Chemistry / Coordination Chemistry and Organometallic Chemistry -	F4						●			★	
	Asian International Symposium - Electrochemistry -	E3						●			★	
	Asian International Symposium - Advanced Nanotechnology -	F1						●			★	
	Asian International Symposium - Colloid and Surface Chemistry -	C1						●			★	
Asian International Symposium - Organic Crystals -	E4						●			★		
特別 外国人 講演	Supramolecular latches: a new tool for Chemistry, biology and materials sciences	B6		●							★	
	Supramolecular Free Radicals	B6		●							★	
	Applications of Main Group Heterobimetals: Catalysis and Templated Metallation	S5			●						★	
	Ylides and Chiral Salts in Synthetic Chemistry	S5			●						★	
以下は懇親会等の企画です。												
懇親 会等	第100春季年会 懇親会	-				●					-	参加登録時に申込または当日受付
	ATP交流会	-		●							★	当日受付。ATPポスター講演者、学生無料
	Chem-Station イブニングミキサー	-						●			★	当日受付
以下は併催イベントです。一部、年会参加登録が必要な企画がございます。												
コラボ レー ション 企画	JST さきがけ「1細胞解析」領域、第6回成果報告会-3期生 (平成28年度採択)	S8			●	●					-	Webサイトより申込
	新学術領域研究『発動分子科学』報告会 ～化学者と物理系および生物系研究者がコラボレーションする発動分子～	S7			●						-	
	(JST) CREST「超空間制御」研究成果報告会	S6				●					-	
	ナノ空間を反応場・デバイスとして活用する物質科学	S4				●					-	
	TIA連携プログラム探索事業「かけはし」量子反応シンポジウム	S7						●			-	Eメールにて申込
	Reaxys Prize Club シンポジウム in Japan 2020	S4						●			-	
	変化する化学研究手法に合わせたキャリアを考える	S8						○*	○*		-	*ランチョンセミナー、Webサイトより申込または当日受付
	ハイドロジェニクス：高次水素機能による革新的材料・デバイス・反応プロセスの創成	S6							●		-	
委員会 企画	超分子化学アジア会議	S2	●	●	●	●					★	
	化学と情報科学との融合	S8		●							-	
	天然物および生物有機化学に関するナカニシンポジウム2020	SA		●							-	
	第14回化学遺産市民公開講座	S6		●							-	
	第27回化学教育フォーラム「観察、実験を位置づけた授業実践ができる教員の育成」	S5		●							-	
	大学生・大学院生のためのキャリアパスを考える相談会 (ランチョンセミナー) ～企業で研究者になるために必要なことは？今の研究をどう活かす？～	S3				○*	○*				★	*ランチョンセミナー、Webサイトより申込または当日整理券配布
	ケミカルレコード・レクチャー 2020	S2					●				-	
	論説フォーラム、徹底討論、「大学革命—今やらなければ—：第2弾」	S1					●				-	
	第2回 台湾化学会/日本化学会 国際シンポジウム — Catalyst for Energy Conversion & Storage —	S1							●		-	
	CSJジャーナルフォーラム「研究成果を世界に魅せる」	S2							●		-	
	第20回シンポジウム 働き方改革時代におけるプロモーションとマネジメント	S4							●		-	